

ごみ処理施設の環境アセスメント実施

上益城 5 町と 2 社 環境アセスメント基本協定締結

上益城 5 町は 3 月 28 日、大栄環境株式会社(大阪府)、石坂グループ(熊本市)の 2 社と、御船町に建設予定のごみ処理施設整備に関する環境アセスメント(環境影響調査)の実施に向けた協定を結びました。

今回の協定には、事業者が環境アセスメントを実施するために必要な項目、環境保全対策や地域活性化に関する基本方針などを明記。今後は、大気、騒音、自然環境などへの影響を調査し、住民や専門家の意見を取り入れながら事業を進める予定です。



県を立会人として行われた調印式



㊦宣誓を述べる山本団員 ㊦初めてのホース延長

新体制で災害に備える

令和 4 年度益城町消防団任命式

益城中央小で 4 月 3 日、令和 4 年度益城町消防団任命式が行われ、福永晋作団長から新班長 32 人、新入団員 19 人に任命書が交付されました。

新入団員を代表して山本亮介団員(古閑)が宣誓を述べると、福永団長は「自助・共助への高い防災意識を持ち、予防消防に尽力してください」と訓示しました。

式終了後、益城西原消防署に場所を移し訓練を実施。団員たちは、基本動作やホースの扱い方、胸骨圧迫などの講習を受けました。

津軽三味線の音色で心のビタミン補給

木山仮設団地で復興祈願イベント

木山仮設団地内のみんなの家集会所東で 4 月 10 日、復興祈願イベントが開催されました。

これは、町復興大使を務める津軽三味線演奏家・高崎裕士さんが計画・開催したもの。「心のビタミンとなる、胸に響く曲を届けます」と話した高崎さんは、訪れた同団地入居者など約 30 人に向け、6 曲を演奏しました。

演奏後には、高崎さんプロデュースの創作居酒屋・旬酔かなで(熊本市)が益城町産のうるち米・もち米を使用して作った、イカめしが振る舞われました。



聴く人みんなを笑顔にする高崎さんの演奏

Pickup Plus⁺
今月のプラス



町は 3 月 18 日、県を立会人として、中小企業の D X (デジタルトランスフォーメーション) 化に向けた支援事業を手掛ける合同会社 中小企業 D X 研究所(東京都)と立地協定を結びました。同社は、宮園のシェアオフィスで操業を予定しています。